

## 海田高等学校 第3学年 国語科単元指導計画

## 1 単元名 「帥の宮からの便り」『和泉式部日記』

## 2 単元の目標

- (1) 平安女流日記文学を読み、平安貴族の恋愛の始まり方や心情について知ろうとしている。【関心・意欲・態度】  
 (2) 帥の宮と和泉式部のそれぞれの心情・意図を読み取る。【読む能力】  
 (3) 古文単語や和歌の知識を正確に理解し、読解に役立てている。【知識・理解】

## 3 単元の計画 (全6時間)

時	主な学習活動
1	本文を範読した後、追従読みを行い、人間関係や本文までの話の流れを確認する。今回の授業の進め方を説明し、クラスを4つのグループ（その中でさらに2つ）に分け、担当個所を決め、それぞれのグループに与える課題を示す。最後に和泉式部か帥の宮になりきって、その日の日記を書くことを示す。
2	1班の発表。本文の板書から語句の意味や文法的説明、現代語訳までを行い、(3～5限も同様。)'『木の下暗がりもてゆく』のはなぜか』・「『人はことに目もとどめぬを、あはれと眺むる』のはなぜか』という課題の答えを説明する。他の生徒からの質問があれば、答える。
3	2班の発表。「なぜ小舎人童はしばらく来なかったのか」「帥の宮の噂と実際の人柄をまとめなさい。」という課題の答えを説明する。他の生徒からの質問があれば、答える。
4	3班の発表。「橘の花から当時の人が思い浮かべた和歌を解釈しなさい。」「和泉式部が和歌で返事をした理由をまとめなさい。」という課題の答えを説明する。他の生徒からの質問があれば、答える。
5	4班の発表。「二首の和歌を解釈しなさい。」「帥の宮は和泉式部の返事を楽しみにしていたのか否か、理由とともに答えなさい。」という課題の答えを説明する。他の生徒からの質問があれば、答える。
6	全文を振り返り、パフォーマンス課題「この日の日記を書く」に取り組むにあたり、明らかにしておきたい疑問を挙げていく。各班内で出し合い、発表して共有する。全員で考える疑問として「帥の宮が橘の花を贈ったのはなぜか」「和泉式部が知ることのできない内容が書かれているのはなぜか」についてグループごとに話し合い、発表する。全員で共有した後、各自で和泉式部か帥の宮どちらかになりきって、この日の日記を書く。 →本時

※本時（数時間のまとまりでもよい。）は、「課題発見・解決学習」を取り上げる。

- 4 本時の目標 ①パフォーマンス課題に取り組むにあたり、明らかにしておきたい疑問を挙げ、本文を根拠にグループで話し合って解決し、発表できる。  
 ②本文の逐語訳にとどまらない、自分たちで解決してきた課題の内容を踏まえた日記を書くことができる。

5 学習の流れ（6時間目／全6時間）

学習活動 (○発問, ●予想される生徒の反応)	指導上の留意事項 (◇) ◆「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手立て	評価規準〔観点〕 (評価方法)
<p>(導入)</p> <p>1 本文全体の内容を振り返る。</p> <p>2 本時の流れを確認する。</p> <p>(展開)</p> <p>3 本文を学習した上で、日記を書くのに、明らかにしておきたい疑問を挙げ、グループで共有し、発表する。全員で考えるべき疑問として2つを設定する。</p> <p>○帥の宮はなぜ、和歌ではなく橘の花を贈ってきたのだろうか、その意図を考えてみよう。</p> <p>●兄の元恋人なので、遠慮していたのでは？</p> <p>●世間体を気にするタイプだったのでは？</p> <p>●和泉式部に拒否されて傷つかなかったのでは？</p> <p>○和泉式部が知りえないことが書かれているのはなぜか。どんな効果があるのか。</p> <p>●小舎人童に聞いたのかな？</p> <p>●恋人になった後から本人に聞いたのかな？</p> <p>●最初から両想いだったということがわかる仕組みでは？</p> <p>4 グループごとに発表し、まとめを共有する。</p> <p>(まとめ)</p> <p>5 和泉式部か帥の宮どちらかになりきって、物語場面の日の日記を書いて提出する。</p>	<p>◇ノート等を参考にしながら、流れを復習する。</p> <p>◇パフォーマンス課題に取り組むにあたり、明らかにしておきたい疑問を考えることを伝える。</p> <p>◇今まで学んできた平安貴族の恋愛は、男性側から和歌を贈ることで始まっていたことを確認し、今回はなぜ違うのかを考えさせる。</p> <p>◇「五月待つ」の和歌を振り返りながら、橘の花に込められた意味を考えてみるよう促す。</p> <p>◇理由や効果をしっかり話し合わせる。</p> <p>◆話し合いが滞っているグループは、意見を出すよう促す。</p> <p>◇どのグループの意見も板書し、尊重するとともに本文のどの部分を根拠としているのかを確認する。</p> <p>◇二人の関係性や状況を踏まえ、それぞれの意図をまとめる。</p>	<p>・パフォーマンス課題への取組に必要な疑問を挙げている。〔関心・意欲・態度〕(発表内容)</p> <p>・本文の内容を正確に理解し、課題解決に向けてしっかりと話し合っている。〔知識・理解〕(行動観察)</p> <p>・ひとりよがりな意見でなく、本文の記述に沿った思考や判断となっている。〔読む能力〕(行動観察)</p> <p>・根拠を示しながら、グループでの話し合いの結果を適切に表現している。〔話す・聞く能力〕(発表内容)</p> <p>・本文の内容を正確に理解し、課題解決の話し合いを踏まえて、日記が書けている。〔書く能力〕(ワークシート)</p>

資質・能力	I	C	E
文章などの趣旨や主張を理解し、評価できる。	2人のやりとりを本文の記述に沿って正確に理解できる。	これまで学んだ平安時代の恋愛と比較し、今回のやりとりの意図を考えることができる。	日記でありながら、相手の視点を盛り込むことの効果を考え、評価できる。
ペア・グループ等で互いに考えを伝え合い、作業・体験を通して学習を深めることができる。	本文の内容理解について、グループで共有化し、話し合う態勢づくりができる。	互いの意見の相違点や共通点をまとめ、本文を根拠に適正な意見かどうか吟味できる。	他のグループの意見と自分たちのグループの意見を比較・検討しながら、互いの意見を認め合い、新たな視点を獲得することができる。